



令和
3年



第17期
生通信

5月26日
発行
第9号



2年次 最初の中間考査

さて、もうすぐ2年生になってから最初の1学期中間考査が始まります。この試験は、本校が3学期制になってから最初の定期考査でもあります。勉強の進み具合はいかがでしょうか。

3学期制になって、試験の回数も増えて嫌だなあと感じる人もいるかもしれません。しかし、定期考査の回数が増えたということは、それだけ皆さんが「普段の努力を評価される回数が増えた」ということです。日々きちんと授業に出席し、期限までに提出物を出し、試験も努力し結果を出している人にとってはむしろチャンスです。また、逆に毎日ダラダラと過ごしてしまった人は、勉強のリズムをつかんで欲しいと思います。

昨年1年間で勉強のやり方、試験の形式にはある程度慣れた人が多いと思います。しかし、ここで気を抜いてしまいか、気を引き締めて努力を続けるかが、来年の皆さんの進路活動に大きく影響します。

2年生は、ぜひ皆さんに以下のことを頭に入れて勉強に励んでいただきたいと思います。

1. 「やらされている」のではなく「自分からやる」

課題で出るから仕方なくやっている、とりあえず答えを全て写して出せば大丈夫、その場しのぎの勉強をしている人は、その「慣れ」が「だれ」につながります。「自分の知らなかったことを知る」ことは、とても面白く楽しいこと

です。何事も楽しんでやった者勝ちです。 全て指示待ちでは社会に出た時に上手く立ち回れません。この2年生は、勉強することを特別なことではなく日常にしていってほしいと思います。

2. 自分の得意科目・得意分野を作る

2年生では、ぜひ今までの勉強に+aで得意科目・得意分野を作ってください。すでに好きな科目や得意なものがある人はよりその分野を伸ばしつつ、満遍なく結果を出せるようにしましょう。勉強にもメリハリをつけることで、吸収率が変わります。

3. 生活リズムを乱さない

学校生活にも慣れてきた2年生は、生活リズムも乱れがちです。生活リズムは全ての力の基礎となるものです。自分を律し、行動する力をつけてください。健康第一で、充実した学校生活を送る努力をしましょう。

色々と試行錯誤できるのはこの2年生です。皆さんが「当たり前」に「主体的に楽しく学ぶ」姿勢を身につけてくれることを期待しています。学年全体で頑張りましょう。

保護者会を行いました

4月17日の土曜日に、2年次最初の保護者会を実施しました。主に、

「進級後の生徒の様子」・「インターンシップについて」・「近年の進路状況」・「校外学習、修学旅行」

についてお話をさせていただきました。

○進級後の生徒の様子

学年が一つ上がったことで、考え方が変わってきた生徒も出てきました。3年次の進路活動に向けて資格取得の勉強に取り組む生徒や、自身の進路について考え始める生徒も少しずつ増えてきました。一方で、1年次に成績が振るわず、その状態をずるずると引きずっている生徒の姿も見られます。2年次は1つの転換期でもあります。今一度自身を見つめなおして、この1年間をどのように過ごしていくのか、考えてみましょう。

○近年の進路状況

2年次は「卒業後の進路」を少しずつ考えるようになる時期でもあります。高校生から就職することは、「プラチナチケットを手に入れる」と言われています。大学生からの就職活動と違い、本校ではキャリア教育の先生方

による^{てあつ}手厚い^{しえん}支援のもと、^{しんろかつどう}進路活動^{おこな}を行^{りてん}えるという利点があります。また、^{さくねんど}昨年度^{しゅうしょくかつどう}は就職活動^{きび}の厳しさがニュー
ースなどで取り上げられている中、^{なか}本校^{ほんこう}への^{きぎょう}企業^{きゅうじんひょう}からの求人票^{ぜんねんど}は前年度^かとほぼ変わらず、^{なか}その中^{しんきぎょう}には新規企業
からの^{きゅうじんひょう}求人票^{かざあ}も数多くありました。それだけ^{こうぎょうか}工業科^{こうこうせい}の高校生^{きぎょう}は企業^{もと}から求められている人材^{じんざい}として^{ひょうか}評価されて
います。

そうはいつでもまだ^{さき}先の^{はなし}話、^{なかなかに}中々^{しんろ}自分の進路^きを決めかねている生徒^{せいと}もいることだと思います。進路^{おも}が決まってい
る生徒^{せいと}も、そうでない生徒^{せいと}も、^{べんきょう}勉強^{けつ}だけは決して^{おごた}怠らないよう^き気を付けてください。進学^{しんがく}の生徒^{せいと}はもちろんのこ
と、^{しゅうしょく}就職^{せいと}の生徒^{ひと}も他人^{しゅうしょくかつどうじ}ごとではありません。就職^{こうないせんこう}活動^{ひょうてい}時の^{たか}校内選考^{せいと}では、評定の高い生徒が優先されます。
どのような^{しんろ}進路^{えら}を選ぶにせよ、^{べんきょう}勉強^{そん}ができて損^{かんけん}をする^{えいけん}ことはありません。また、^{すうけん}漢検^{こうぎょう}や^{かくしゅ}英検^{かくしゅ}、^{こうぎょう}数検^{かくしゅ}、^{かくしゅ}工業^{かくしゅ}の各種
^{しかく}資格^{りれきしょ}も、^か履歴書^{おお}に書ける^{つよ}大きな強^{ねんせい}みになります。3年生^まになってからでは^{かのうせい}間に合わない可能性^まもあるので、この1
年間^{ねんかん}を活^いかして、^{しんろかつどう}進路活動^{すす}を進めていきましょう。

こんげつ めいげん 今月の名言

「まだやり始めて^{はじ}間^まもないじゃないか。これからなのに、^{むり}どうして無理^だだとわかる。お前は^{まえ}結果^{けっか}を出
すための^{しゅだん}手段^{かんべき}を完璧^ににやっているのか」

^{さくらぎけんじ}桜木健二 ^{まんが}(漫画『ドラゴン桜』)に^{ざくら}登場^{とうじょう}する^{べんごし}弁護士 ^{さくしゃ}作者^み:三田紀房 ^{たのりふさ}2003~2007年の^{ねん}作品^{さくひん}

がくねん たんにんだん 2学年 担任回より

くみ 組 ① ^{なまえ}名前 ② ^{きょうか}教科

③ ^{たんにん}担任より一言 ^{ひとこと}

A組 ① ^{しまもと}島本 ^{ひでお}日出夫 ② ^{こうがくか}プロダクト工学科

③ ^{しんがた}新型コロナの^{えいきょう}影響により、^{かくしゅ}各種の^{ぎょうじ}行事が^{えんき}延期や^{ちゅうし}中止になってしまいます。みんなで^{いっちだんけつ}一致団結して^{かつどう}活動
したり、^{きょうどう}協同で^{なに}何かを^{おこな}行うといったことが^{づら}辛い日々が^{ひび}昨年^{さくねん}から^{つづ}続いていますが、^{じゅぎょう}授業や^{やす}休み時間
の^{こうりゅう}交流で^{たが}互いの^い良いところを^み見つけ^あ合い、^{かくじ}各自の^よ良さを^{はっけん}をどんどん^{はっけん}発見して^いいくようにしてください。

B組 ① ^{すずき}鈴木 ^{ゆうじ}勇司 ② ^{すうがくか}数学科

③ ^{あした}明日から、^{ねん}2年^{はじ}になって^{ていきこうさ}初めての^{べんきょうないよう}定期考査^{むずか}です。これからは^{べんきょうないよう}勉強内容^{むずか}がどんどん^{むずか}難しくなってきます。

^{こんかい}今回は、^{まいにち}毎日^{かちく}1~2科目^{てんすう}。ここで^と点数を取^とっておきましょう。

C組 ①佐藤 純弥 ②オートモビル工学科

③明日からのテストは、全体的に範囲が狭い気がします。点が取りやすいと考えられるので、1回目のうちに良い点を取っておきましょう。テスト明けには、初のイベント体育祭があります。制限がある中ですが、仲間意識が高められる行事になってくれると嬉しいです。

D組 ①古屋 義人 ②国語科

③1.GW、自宅学習で乱れてしまった生活リズムを直していきましょう。
2.提出物は期限を守りましょう。3.赤点は取らないように。
以上三点を意識して今後も頑張っていきましょう。

E組 ①新村 久瑛 ②国語科

③「勉強する」ことを当たり前にしていきましょう。目の前の課題に取り組むことも勉強、「より良く生きる」方法を考えることも勉強、人生一生勉強です。やるなら楽しんでやりましょう。今何をすべきか優先順位を考慮すること。やる気を出す一番の方法は、とにかくやり始めることです。頑張りますよ！

F組 ①村里 光貴 ②デュアルシステム科

③「遅刻や欠席がないように体調管理」「報告・連絡・相談の徹底」「報告書や提出物を期限内に必ず出す」「日々、わからないことや覚えておくべきことはメモを取る」などの社会人としての当然の立ち居振る舞いが当たり前できるように1年間を過ごして欲しいと思っています。



(A組：島本先生 B組：鈴木先生 C組：佐藤先生 D組：古屋先生 E組：新村先生 F組：村里先生)